

# 戦後史の不思議!? ナゾ解き事件簿 = どう教えるか

馬居 政幸

## 勃発の原因

①「それってユギオのこと？」  
②「占領軍はコメをもつていった」  
①は韓国大田中学の宋在鴻校長の言葉、②は韓国LG研修所の金容順元所長の言葉。ともに韓国での調査を始めた九〇年代初めに、韓国にとって朝鮮戦争とは、との私の問いへの答えである。  
ユギオとは、一九五〇年六（ユック）月二（イ）五（オ）日に北韓が三八度線を越えて攻めてきたからと宋先生は教えてくれた。占領軍は、四五年九月にソ連軍よりひと月遅れで半島に上陸した米軍のこと。解放軍はユギオにおける北朝鮮軍隊である。この①②をつなげると、朝鮮戦争は大韓民国建国から二年後の六月二五日に北韓

が南韓を侵略した内戦になる。私は混乱した。第二次大戦後の米ソの覇権争いの代理戦争で半島の人々が犠牲に、というのが私の朝鮮戦争観だったからである。だが九四年、ソ連外務省の朝鮮戦争関連資料がロシアから韓国に渡され真相が明らかに。五〇年一月、金日成の半島の武力統一（解放）の要請をスターリンが承認し、兵器と南侵計画が提供され、毛沢東の同意も得たことが記録されていた。朝鮮戦争は金日成、スターリン、毛沢東の意思と判断が、勃発させたのであって、ストーン「秘史朝鮮戦争」や半島支配の正統性を北朝鮮に求める左派知識層が語る米韓共謀説は根拠を失った。武器と士気ともに韓国軍に勝る北朝鮮軍はソウルを三日で占領、二か月で釜山近郊に侵攻。他方、

# 朝鮮戦争の 勃発原因とその後

築した。そして米軍への基地提供と引き換えに自国の防衛と国外への発言に封印し、国内の経済成長への専心を可能にした。

この半島の悲劇と一衣帯水の島の繁栄という歴史的事実をもたらした戦争（6・25、祖国解放戦争、抗美援朝）の学習課題は何か。

## 何を教えてきたか

韓国の〇七年改正教育課程歴史教科書執筆基準に「6・25戦争が北韓の南侵で始まったという事実を明確にして」とある。日本はどうか。採用率が高いT社の最新中学教科書には「一九五〇年、北朝鮮が武力による統一をめざして韓国に侵攻し、朝鮮戦争が始まりました。アメリカ中心の国連軍が韓国を、中国の義勇軍が北朝鮮を支援して長期化し、一九五三年に休

戦」と侵攻国は明示されるが、後は経緯記述のみ。但し九〇年代は「朝鮮の二つの国の間で朝鮮戦争が始まった」、八〇年代は「大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国とのあいだの緊張が高まり……戦争（朝鮮戦争）が始まった」とのみ記す。中立を装うことで民族解放（共産化）の敵なら破壊を許されるという判断が透けてこないか。改めて民族解放の大義の結果に謙虚になるべきでは。失った命と離散家族に報いるためにも。

## 新たな学習課題を求めて

敗戦国日本に半島に勃発した戦争の是非を問う権限はなかった。それ故にこそ、解放軍による半島全土の支配を防いだ兵站基地としての役割こそ対立と合意の貴重な教材である。日本の共産化を防ぐ

国際条約や国内政策に対しても、経済成長専心を可能にした条件を探究する活動が求められる。そして、この戦争の結果、東西冷戦の境界が半島に引かれ、開戦国日本ではなく植民地にされた国の若者に兵役が課せられた。自衛隊を遠慮視し、憲法九条と戦後日本の平和主義を語る前に、三八度線を守る兵士の存在に気付かせるべきでは。日本の基地から戦地に飛ぶ米軍を問題視するなら、中朝軍の民族解放や保家衛國が生んだ悲劇の問題視も忘れてはならない。

参考文献・田中恒夫「図説朝鮮戦争」河出書房新社、金学俊「韓国戦争」論創社、神谷不二「朝鮮戦争」中央公論社

八 静岡大学教育学部教授 V



頼住光江先生 (東京都狛江市立緑野小学校)



頼住光江先生 (東京都狛江市立緑野小学校)

# 特集 戦後史で考える授業—共感よぶ教材48選

◆ **日本って、どんな国? この数字・指標で実像に迫る!**

経済…栗原 久・9 通商…新井 明・10 教育…福田喜彦・11  
 インフラ…芹沢晴信・12 福祉…鷲原 進・13

◆ **今では信じられない? 戦後史出発での大変更点**

新憲法—それ以前史との対比で教材化!  
 農地改革—それ以前史との対比で教材化!  
 普通選挙—それ以前史との対比で教材化!  
 労働組合法—それ以前史との対比で教材化!

戦山藤子 14  
 庄司俊作 16  
 石川祐基治 18  
 鈴木隆弘 20

◎ **戦後史の不思議? ノン解き事件簿—どう教えるか**

沖縄をアメリカが返還した訳  
 北方領土をロシアが返還しない訳  
 朝鮮戦争の勃発原因とその後  
 中国と台湾の間でゆれた時期の日本

岡明秀忠 22  
 藤本将人 24  
 馬居政幸 26  
 佐藤民男 28

◎ **戦後史…10年刻みの時代像—人・もの・コトのトピック**

昭和20年代…澤田好男 30 昭和30年代…松本俊樹 32 昭和40年代…鈴木拓磨 34  
 昭和50年代…高橋恒久 36 昭和60年代…本井 訓 38 平成10年代…小林正樹 40  
 平成20年代…山口 収 42

◎ **日本とかがわりが深い国の戦後史—山あり谷ありドラマの教材化**

日本とアメリカ—かがわり戦後史のドラマ 吉村功太郎 44  
 日本と中国—かがわり戦後史のドラマ 甘利弘樹 46  
 日本と韓国—かがわり戦後史のドラマ 藤井賢二 48  
 日本と北朝鮮—かがわり戦後史のドラマ 大原信昭 50  
 日本とソ連(ロシア)—かがわり戦後史のドラマ 木村博一 52

◎ **海外の人々と論争出来る! 戦後史の基礎知識&歴史認識**

「戦後史」を認識する5つの視点  
 クジラは食べてよいが… 小原友行 54  
 論争 東京裁判・A級戦犯の是非 中澤静男 56  
 なぜニクソン訪中は実現したのか? 斎藤満幸 58  
 原田智仁 60

◎ **戦後の歩み—子ども身近なテーマで作業学習のネタ**

オリンピック—調べ学習のエピソードネタ 根津盛吾 62  
 ノーベル賞—調べ学習のエピソードネタ 吉原尚寛 64  
 電化—調べ学習のエピソードネタ 石井研也 66

◎ **戦後史の授業—何をメインテーマにするか**

小学校歴史単元でつくる戦後史の授業 伊藤さおり 84  
 小学校政治単元でつくる戦後史の授業 鈴木昭彦 87  
 中学校歴史単元でつくる戦後史の授業 高橋宏和 90  
 中学校公民単元でつくる戦後史の授業 大山喜裕 93

情報伝達手段—調べ学習のエピソードネタ 福田正弘 68  
 交通手段—調べ学習のエピソードネタ 吉田高志 70  
 食生活—調べ学習のエピソードネタ 中村俊哉 72  
 ライフスタイル—調べ学習のエピソードネタ 仲村秀樹 74  
 宇宙開発—調べ学習のエピソードネタ 山本芳幸 76  
 人口推移—調べ学習のエピソードネタ 泉 貴久 78  
 自然災害—調べ学習のエピソードネタ 細野隆彦 80  
 戦争遺跡—調べ学習のエピソードネタ 石上徳千代 82

◎ **集、塔、タワー—まつわる面白話**

東京スカイツリー—まつわる面白話 木村 麗 100  
 東京タワー—まつわる面白話 山田 真 102  
 五重塔—まつわる面白話 永島稔明 104  
 現存しない塔—まつわる面白話 田山修三 106  
 世界の有名な塔—まつわる面白話 藤井宏樹 108

宮崎正勝 110  
 有田和正 114  
 岩田一彦 118  
 田部俊充 120  
 次山信男 124  
 澤井陽介 126  
 井田仁康 128  
 濱地秀行 130  
 浅田 学 134

◎ **小**

「日本はどんな国?」と聞かれたら—戦後史を語る私の小論文  
 向山行雄 96 平田博嗣 97 唐木清志 98 竹田和夫 99

◎ **連載講座**

● 網野史観を歴史授業に生かすポイント  
 ● 社会科教師ならどう答える? 追求すると社会が見えてくる「難問」  
 ● ICT地理プレミアム授業—日本にいつ上陸するか  
 ● 地域を歩くと見える「社会の窓」—達人が目をつけるのは「ここだ」  
 ● 社会科実践研究の最前線&レア情報  
 ● 社会科研究最前線 ● わが教室の取り組み、ここに注目して  
 ● 子どもに語る 人類の大発明? お金の値打ち

グラビア・地域を歩くと見える「社会の窓」—達人が目をつけるのは「ここだ」=次山信男/私の写真館—教材化出来るアングル・発見点のフォーカス術=岡崎 均/私の板書と子どものノート=山川 亨/目次写真=浅田 学(134ページに紹介があります)/表1・日本列島の基礎基本=後藤武士(8ページに解説があります)/表4・日本と世界の背比べ・肩並べ ● 対比で見える「ニュース図」=クイズ 谷 和樹/表3(表4解説)

# 社会科教育

特集

## 戦後史で考える授業 —共感よぶ教材48選

- ▶日本って、どんな国? “この数字・指標”で実像に迫る! …… 栗原 久/新井 明/福田寛彦他
- ▶今では信じられない? 戦後史出発での大変革点 …… 磯山恭子/庄司俊作/石川将高治他
- ▶戦後史の不思議! ナゾ解き事件簿=どう教えるか …… 阿明秀忠/藤本科人/馬居敬幸/佐藤民男
- ▶戦後史: 10年刻みの時代像—もの・コトのトピック …… 津田好男/松本俊樹/鈴木拓磨他
- ▶日本とかかわりが深い国の戦後史—山あり谷ありドラマの教材化 …… 吉村功太郎/甘利弘樹/藤井賢二他
- ▶“海外の人”と論争出来る! 戦後史の基礎知識&歴史認識 …… 小原友行/中澤静男/斎藤清幸/原田智仁
- ▶戦後の歩み=子どもの身近なテーマで作業学習のネタ …… 根津盛吾/吉原尚寛/石井研也他
- ▶戦後史の授業=何をメインにどう組み立てるか …… 伊藤さおり/鈴木昭彦/高橋宏和/大山喜裕
- ▶(読者に聞く)「日本はどんな国?」と聞かれたら—“戦後史”を語る私の小論文 …… 向山行雄/平田博嗣/唐木清志/竹田和夫
- ▶連載 次山信男/岡崎 均/山川 亨/後藤武士/宮崎正勝/有田和正/若田一彦/田部俊亮/津井徳介/井田仁康/濱地秀行/浅田 学/谷 和樹

教育科学

2月号  
NO.646  
2013 February

明治図書

小特集 “塔”“タワー”にまつわる面白話 …… 木村 麗/山田 眞/永島稔明  
田山修三/藤井宏樹

欧州を中心とした世界地図



ダウンアンダー



北極海を中心とした世界地図



ここに挙げたのはどれも日本の初等教育の分野では馴染みがないだろうものばかり。しかし、紛れもなく世界地図である。地球が球体であり、それを平面化したものが地図である以上、同じ場所を描いても複数の描き方が存在する。主観と客観は教育のテーマの一つでもあるが、国語の専売特許ではない。グローバルスタンダードは昨今の流行りであるが、それもまた英語の専売特許ではない。地理で学べるものは多いのだ。(後藤武士)

## 日本と世界の背比べ・肩並べ 対比で見える“ニュース国”=クイズ

### ベトナム

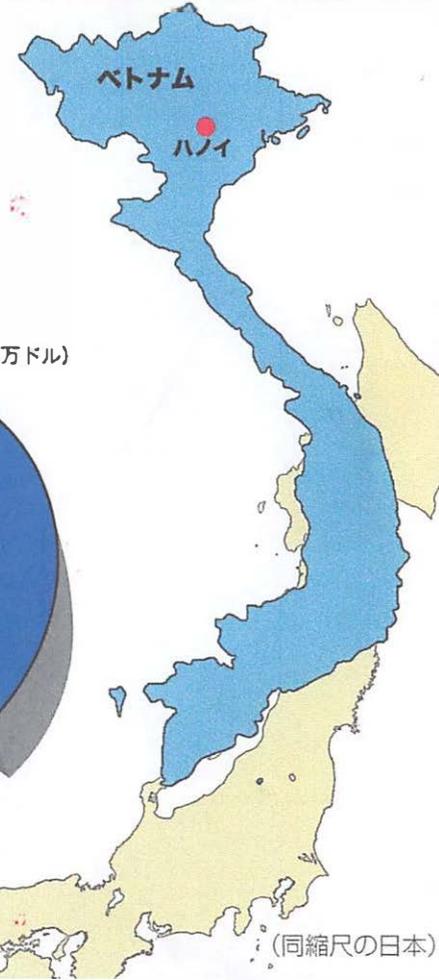
玉川大学教職大学院 谷 和樹

ベトナムの面積は約33万km<sup>2</sup>。約38万km<sup>2</sup>の日本と大きさも形も似ています。ベトナムの人は、真面目で、勤勉で、手先が器用で、その上チームプレーも得意。これも日本人とよく似ていますね。日本ブランドが大好きで、国同士の関係も良好です。

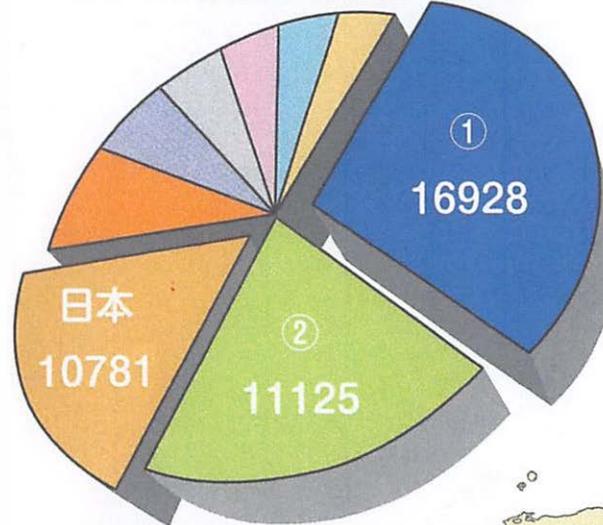
1960年代に始まったベトナム戦争では、アメリカと激しく対立し、米軍は6万人、ベトナム側では300万人以上が亡くなりました。ベトナムではこの戦争を「抗米救国戦争」と呼んでいます。

### クイズ

ベトナムからの輸出は日本が第三位。  
それでは、ベトナムからの輸出が一位の国は?



ベトナムの輸出先 主要国 (単位: 100万ドル)



日本貿易振興機構 資料より作成  
〔出所〕ベトナム統計総局、税関総局

(うらに解説があります)

定価 770円

本体 733円

発行所=明治図書出版株式会社  
http://www.meijitoshu.co.jp  
東京都北区滝野川17-46-1  
郵便番号114-0023 振替00160-5-151318

Printed in Japan

雑誌04427-02



4910044270238  
00733

教育科学 社会科教育 2月号 2013年2月1日発行(毎月1回1日発行)50巻2号 昭和41年10月7日第三種郵便物認可